

## 青年委員会/女性委員会 総会開催 **組織の枠を越え仲間づくり!女性活躍をめざし!**

11月25日(土)、県勤労福祉センターで青年委員会及び女性委員会がそれぞれ第16回総会を開催しました。

青年委員会では35名が参加し、2年間の活動を振り返るとともに、青年活動の活性化など第16期の活動方針について確認をしました。

再任された加藤委員長の挨拶では、「組織の枠を越えた仲間の輪を広げる活動や、青年組合員にとって楽しいこと、ためになることを企画していきます。参加して損をしたとは絶対に思わせないような活動に取り組みますので協力を宜しくお願いします」と述べられました。

女性委員会では26名が参加し、同じく2年間の活動を振り返り、女性活躍を進めている組織内外の企業、労働組合との意見交換など活動方針について確認しました。

新たに委員長に選出された菊池委員長は「女性活躍が一步でも前進できるよう、皆さんと共に楽しく活気ある取り組みができるようご協力宜しくお願いします」と挨拶がありました。

総会終了後、青年・女性委員会合同で『妊娠・出産・育児に関する制度について』の学習会を開催し、群馬労働局・千葉裕子雇用環境・均等室長を招き、講演をいただきました。

千葉室長からは、「昨年1月から男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法の改正により、上司や同僚による職場における妊娠・出産、育児休業等に関するハラスメントを防止する措置を講ずることが事業主に義務づけられたこと。また、妊娠や出産等を機に会社から不利益な取り扱いをうけることは禁止されており、法違反であること」などの説明がありました。

参加者からは、「女性が多く働いている職場では、特に育児関連の休暇制度を利用させたい思いはあるが、制度を利用することで現場の人員が確保できなくなってしまう

うという課題もある。このような企業もあることを踏まえ、制度を利用できない要因の把握、改善の方向性等も示して欲しい」といった意見が出されました。

厳しい状況に置かれている職場もありますが、モチベーションを高く働き続けるためにも、お互いさまという気持ちで、みんなで助け合い、支えていく職場環境づくりが必要であることを共有し、学習会を終えました。

連合群馬としても、男女平等参画の実現に向けてさまざまな取り組みを進めます。



**委員長** 加藤康之(電機連合) **副委員長** 生方一之(JEC連合) **事務局長** 落合保友(自動車総連) **幹事** 吉澤崇周(JR総連)、金子厚史(情報労連)、松村堯之(JAM)、岡田一馬(自動車総連)、山村勝太(JP労組)、猪熊寛之(自治労)、菊地亮介(電力総連)、重田敦史(電機連合)



**委員長** 菊池美穂(電力総連) **副委員長** 星野まゆみ(UAゼンセン) **事務局長** 唐澤 忍(日教組) **幹事** 宮澤志帆(自動車総連)、笹澤奈巨(電機連合)、六本木美希子(電機連合)、竹井美咲(自治労)、小川真希子(JAM)、羽鳥しのぶ(JP労組)、本間沙織(政労連)、木村奏絵(全労金)、湯浅信恵(国公総連)

## 政策制度実現に向け更なる連携

## 議員懇 第28回定期総会

連合群馬議員懇談会第28回定期総会が開催され、会員議員・産別・地協役員など67名が参加しました。

総会では、①政策制度実現に向けた取り組み、②勤労者・生活者支援、③政治活動強化に向けた理解活動など2018年度の活動計画を確認しました。また、連携議員の拡大や総会運営の見直しを目的に会則の改定が提案され、論議・確認をしました。執行部では、黒沢代表を再任で選出し、長谷川衆議院議員は顧問に就任しました。



連合群馬の日常の活動をはじめ、「働くこと」に関する情報を発信しています。



みなさんのフェイスブックページから「連合群馬」を検索!

**連合群馬公式ページ**

**フォロワー募集中!**

